

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人国際環境政策研究所

1 事業の成果

令和3年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、定例会・勉強会の開催はオンライン・リモートによる開催へ変更した。また、事業者、団体等の意見交換、視察、交流等もリアルは極力控え、実施するときは感染対策を徹底した。全体を通じた活動は、環境分野に特化した活動を実施した。

(1)環境に関する内外の活動を支援する事業は、関係省庁の審議会、検討会等の傍聴及び企業・団体等のイベントへ参加し、政策の動向や有益な情報等を収集するとともに資源循環、環境問題等に取り組む事業者、団体、個人へ提供した。下期は、刷新したホームページを使った情報発信を開始した。

(2)製品の持続的使用及び中古製品等に関する各種調査、研究及び商品化と市場拡大事業は、前年度に引き続き **Circular Economy**、資源循環に関する情報収集を中心に行った。

(3)製品の持続的使用及び3Rに関する提案、施策並びに支援する事業は、消費者を対象とした「(仮称)ごみゼロへ！不要品のサーキュラー・エコノミー」情報誌の制作を実施したが、完成には至らなかった。構成の見直しや情報収集に時間を要したこと、ホームページのリニューアル作業が響いた。

(7)政府、政治団体、その他各種団体等との協力関係の構築及び政策の提言では、国が実施するパブリックコメントに対して、5件で15意見を提出した。

(8)研修、講演、教育訓練、セミナー等の開催では、内部及び外部の有識者及び経産省等を招いて計6回実施した。

(9)広報及び普及啓発事業では、ホームページを全面的に刷新し、活動、資源循環、環境等に関する情報を具体的に掲載できるようにした。

なお、(3)製品の持続的使用及び3Rに関する提案、施策並びに支援する事業のうち、製品残存価値の指標化、『E-Waste ガイドライン』の各国の運用状況調査、3Rに関する自主ガイドラインの作成と支援、

(4)資格制度等に関する事業、(5)労働環境の改善、向上及び雇用促進に関する事業、(6)医療、介護、医療用人工知能に関する調査研究及び支援、普及推進事業は実施しなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 5,101 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 環境に関する内外の活動を支援する事業	循環型社会に関する勉強会の開催	5/20,6/24 8/19,10/21, 12/16,2/17	オンライン開催 (虎ノ門)	2名	環境に取り組む事業者、団体、個人	20人程度	1,155
	関係省庁、地方自治体等主催の審議会等の参加及び関係省庁、地方自治体、企業・団体主催のイベント等への参加と意見交換 ➤ 横浜市資源循環局戸塚事務所	4/17	戸塚事務所	1~2名	環境に取り組む事業者、団体、個人	50人程度	

	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 行政書士法人産廃コンサルティン グ総合事務所意見交換 ➢ アメイジャー社 Blue old River 見学 ➢ 南越商会社面談・意見交換 ➢ ユーストネット社面談・意見交換 ➢ 浜屋社面談・意見交換 ➢ 国際商事社面談・意見交換 ➢ エコリズム社面談・意見交換 ➢ MAGO GALLERY YOKOHAMA 	<p>10/20,10/30 11/17,12/7, 12/15,1/12, 1/19,1/26, 2/2,2/7,2/16 3/3,3/10, 3/16 3/19,24 6/5,10/27 11/26 10/6 11/11 11/11 11/18 11/18 11/18 3/20,3/31</p>	<p>主たる事務所 市川市 長津田 日高市 東松山市 東松山市 比企郡滑川町 比企郡滑川町 横浜元町</p>				
(2) 製品の持続 的使用及び中古 製品等に関する 各種調査、研究 及び商品化と市 場拡大事業	<p>国内外のリユースの状況、 CEに関する情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ CEJブリッジ MTG 第16回 ➢ CE-MVC オンラインワークショップ ➢ CE-MVC シンポジウム ➢ モノファクトリー 「モノ語り展」 ➢ 森ノオトセミナー「ゼロ・ウェイスト・ ホーム」 ➢ GREEN WORK HAKU BA Vol.3 ➢ Reuse×Tech Conference for 2022 ➢ CE-MVC セミナー ➢ リユースサミット 2021 ➢ 東京都環境局「サキユア・イノベ ーション・フォーラム 2021」 ➢ SuMPO サキユア・エコノミシンポジ ウム ➢ 第6回生産性 シンポジウム ➢ お店の サステナブル 展/ごみの 学校 ➢ ごみの学校〜ビジネス編〜 ➢ 横浜環境推進委員会 ➢ SPEEDA トレンド #7 <p>外国の政策文書等の翻訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 中華人民共和国循環経済促 進法 ➢ 英国 エコデザイン及びエ ネルギーラベル規制 2021 案 ➢ EU エネルギーラベルとエ コデザインについて ➢ EU[プレスリリース]2021年 3月1日から適用される新 しいEU エネルギーラベル ➢ 希少金属産業発展対策2.0 R2108181-1 ➢ IPCC_AR6 WGII HeadlineS tatements 政策立案者のた めの要約のヘッドラインステ ートメント 	<p>4/13 4/21 4/27 5/3 7/15 9/10 10/5 10/12 11/24 11/26 12/3 3/3 3/6 3/17 3/19 3/23 4月 5月 5月 5月 9月 2月</p>	<p>オンライン オンライン オンライン あーすぷらざ オンライン オンライン オンライン オンライン オンライン オンライン オンライン ミッドランド・ホ ル(名古屋) JA 共済ビル 下北沢 オンライン 東戸塚 オンライン</p>	<p>1～2名</p>	<p>3R 関係事 業者、業界 団体</p>	<p>不特定多数</p>	749
(3) 製品の持続 的使用及び3R に関する提案、 施策並びに支援 する事業	<p>消費者を対象とした「CE情報 誌」の制作</p>	<p>8月～3月</p>	<p>主たる事務 所</p>	<p>1名</p>	<p>市民・3R 関 係事業者、 業界団体</p>	<p>不特定多数</p>	609
(4) 資格制度等 に関する事業	<p>3Rに関する法人・団体の自主 認定制度構築支援</p>	<p>実施しな かった</p>					0

(5)労働環境の改善、向上及び雇用促進に関する事業	新在留資格制度、外国人技能実習制度の運用状況の確認、調査	実施しなかった						0
(6)医療、介護、医療用人工知能に関する調査研究及び支援、普及推進事業	AIを活用した診断支援システムの内外の承認等の調査及び普及活動支援	実施しなかった						0
(7)政府、政治団体、その他各種団体等との協力関係の構築及び政策の提言	環境、医療、介護、福祉に関する団体等との協力関係の構築	通期	主たる事務所	2名	3R関係事業者・業界団体	不特定多数	576	
	政策に対するパブリックコメント ▶ パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略(案) ▶ 第6次エネルギー基本計画(案) ▶ 地球温暖化対策計画(案) ▶ 日本のNDC(国が決定する貢献)(案) ▶ 循環型社会のアプローチに対する意見	10/11 10/11 10/11 10/11 2/28	主たる事務所	1名	3R関係事業者・業界団体、国民	不特定多数		
(8)研修、講演、教育訓練、セミナー等の開催	内外の環境問題、政策及び法令順守に関する講演会、セミナー等の実施 ▶ (株)テクノ「捨てられたプラスチックから作る捨てられない「プロダクト」」 ▶ 経済産業省産業技術環境局資源循環経済「資源循環政策について」 ▶ 衆議院事務局 環境調査室「環境調査室の事務概要」 ▶ 一般社団法人日本PVプラランナー協会「日本の脱炭素・エネルギー政策と再エネ普及の課題について」 ▶ 藤田慶喜顧問「コロナ期のリユース、リサイクル企業の進むべき方向」 ▶ 新井紙材(株)「古紙業界の現状とメイワ事業進出の意義」	5/20 6/24 8/19 10/21 12/16 2/17	主たる事務所(オンライン)	2名	3R関連事業者	20人程度	696	
(9)広報及び普及啓発事業	情報発信ツールとしてホームページの充実	4/5,4/8,4/12,4/15,4/19,4/30,5/12,5/28,6/2,7/26,7/28,7/29,9/8,9/10,9/13,9/15,9/20,9/21,9/27,9/29,9/30,10/11,10/14,11/15,11/16,11/22,11/29,12/2,12/6,12/14,12/21,12/28,1/14,1/18,2/3,2/7,3/4,3/16	主たる事業所	1名	3R関連事業者団体、行政機関、市民等	不特定多数	1,316	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
なし					